

太田労働基準監督署

安全衛生情報 令和8年7月号

太田労働基準監督署

太田市飯塚町 104-1

Tel 0276-58-9729



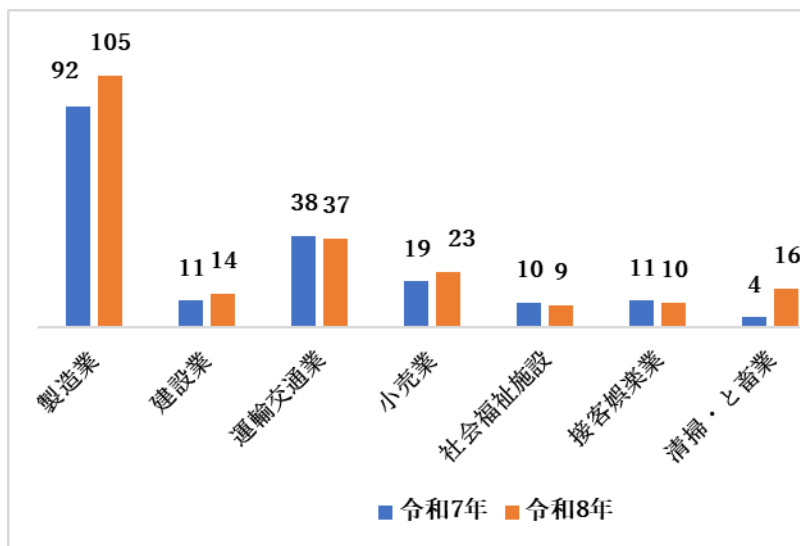
安全第一

全ての働く人々に安全・健康を! ~Safe Work, Safe Life~

中央労働災害防止協会標語

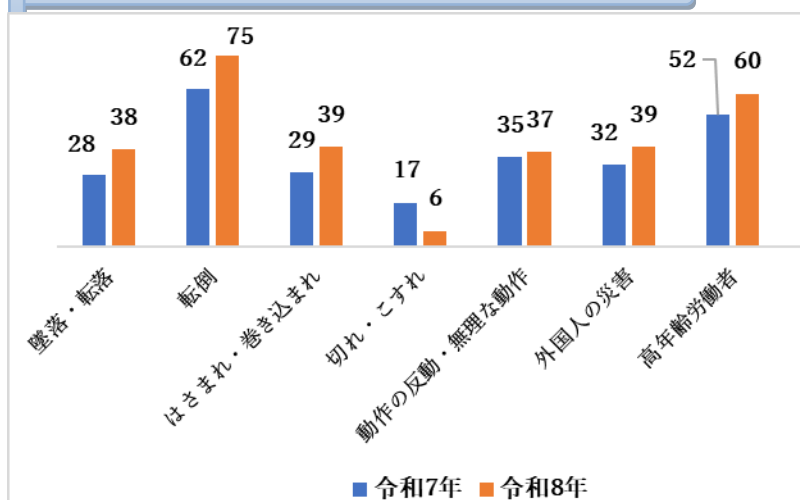
令和8年（速報値）

太田署管内 労働災害発生状況



※ 注…休業4日以上災害(通勤災害分を除く)で、令和8年6月末現在
新型コロナウイルス感染症を除く

災害の型別発生状況



※ 注…高年齢労働者…60歳以上の労働者

●全産業では 253 件
(前年同期(213 件)より 40 件増)

●死亡災害は 0 件
(前年同期(0 件)と同数)

●労働災害発生状況

【前年同期比で増加】

- ・製造業 105 件 (13 件増)
- ・建設業 14 件 (3 件増)
- ・小売業 23 件 (19 件増)
- ・清掃・と畜業 16 件 (12 件増)

【前年同期比で減少】

- ・運輸交通業 37 件 (1 件減)
- ・社会福祉施設 9 件 (1 件減)
- ・接客娯楽業 10 件 (1 件減)

●災害の型別発生状況

【前年同期比で増加】

- ・墜落・転落 38 件 (10 件増)
- ・転倒 75 件 (13 件増)
- ・はさまれ・巻き込まれ 39 件 (10 件増)

・動作の反動・無理な動作 37 件 (2 件増)

- ・外国人労働者 39 件 (7 件増)
- ・高年齢労働者 60 件 (8 件増)

【前年同期比で減少】

- ・切れ・こすれ 6 件 (11 件減)

●群馬県全体

全産業で 1128 件 (123 件増)

令和8年 死亡災害事例

令和8年6月末日現在

群馬労働局

番号	発生月 発生時間帯 事業場規模	年齢 職種	災害のあらまし	業種	事故の型別	起因物別
1	1月 8時頃 1～9人	70歳代 作業員	倉庫増築工事現場にて、ホッパーをダンプトラックから降ろすため、ドラグ・ショベルのフックを取り出す作業をしていたところ、ダンプトラックが後退してきて挟まれた。	その他の 建築工事業	はさまれ、 巻き込まれ	トラック
2	1月 2時頃 10～49人	60歳代 運転手	4tトラックを運転して国道と県道の交差点を通過する際、大型トラックと衝突した。	一般貨物 自動車運 送業	交通事故	トラック

注）記述内容は上記期日時点の情報を取りまとめたものであり、今後、変更になる可能性があります。

職場における

熱中症を防ごう!!



熱中症とは、高温多湿な環境下において、体内の水分及び塩分（ナトリウムなど）のバランスが崩れ、体内の体温調整機能が破綻するなどして発症する障害の総称で、めまい・失神、筋肉痛・筋肉の硬直、大量発汗、頭痛・気分の不快・吐き気・嘔吐・倦怠感・虚脱感、意識障害・痙攣・手足の運動障害、高体温等のさまざまな症状が現れます。

群馬労働局管内で休業4日以上となった熱中症による死傷者は、**製造業、建設業、運輸交通業、商業**で多く発生しています。

主に5月から9月に発生し、特に**7月、8月**に多く発生しています（令和3年から令和7年の合計値）。

これから本格的に暑くなる時期が到来します。いま一度熱中症対策の確認、徹底をしましょう!!

「職場における熱中症防止のためのガイドライン」

詳細はこちら



～職場での熱中症防止対策のポイント～



事業者の皆さんは、

- ① **「設備、体制の整備」**を参考に準備を行った上で、
- ② **「熱中症リスクの把握」**で熱中症によるリスクを把握・評価し、
- ③ **「熱中症リスクに応じた措置」**にある熱中症防止のための具体的な方法を、業種・業態に応じて選択し実施することにより、職場における熱中症を防止しましょう。